



保健だより

キッズアカデミー保育園 2020・2月号

今月の目標

やっぱり早寝早起き朝ごはん

2月3日は節分です。節分の日に豆をまいて、自分の年の数だけ食べると健康になると言われています。節分の日に豆をまいて、豆を食べて健康に過ごしましょう。

マスクをつけよう！！

最近TV等でコロナ肺炎が話題です。幸いなことに大分までには達していませんが、注意は必要です。感染症対策にはやはり**マスク**が効果的です。積極的にマスクを活用しましょう。



大分市感染症情報

1月末の時点で、**インフルエンザ**の定点当たり患者報告数は29.71（警報レベル30）と先月より下がりましたが、下旬に入って患者数が再度増えていきますので、引き続き注意が必要です。また、**感染性胃腸炎**の定点当たり患者報告数は15.18（警報レベル20）とピークは過ぎましたが、依然高い状況が続いています。感染症にかからない、移さない為に皆様のご協力をお願いします。

1月の園での病気・感染症の様子
(1月29日現在)

インフルエンザ	2名
発熱	10名
腹痛	2名
せき	2名
嘔吐	1名

身体計測のお知らせ

2月の身体計測は
12日(水)13日(木)
です



やけど

こんなときは **病院** へ

★**患部に衣服がくっついてはがれない**

無理にはがさず、くっついた部分は残して切り取り、清潔なシーツなどで覆って外科か皮膚科へ。

★**顔や陰部のやけど**

特に気をつかう場所。医師の適切な処置を。

★**水ぶくれが500円玉より大きい**

ガーゼなどで保護をして、外科へ。

★**第2度(水ぶくれ・ただれ・激痛がある)以上のやけど**

乳幼児は細菌に感染しやすいので、軽症と思っても、念のため外科で受診を。

★**低温やけど**

意外と深いやけどになっていることも。気づいたらすぐに冷やして外科へ。

!! **こんなときは救急車を**

- ・広い範囲にわたるやけど。
- ・体表面積10%以上のやけど。
(子どもの場合、腕や足1本の面積がほぼ10%)



やけどの応急手当て

①流水で冷やす

水道を流しっぱなしでとにかく冷やす(着衣の場合も同様)。痛みが和らぐまで。



②衣服を脱がせる

ある程度冷えたら、患部を覆っている衣服・靴下などを脱がせる。生地が皮膚にはりついているときはその部分を残して切り取る。



③患部を保護する

患部を清潔なガーゼで覆い、包帯をゆるめに巻く。水ぶくれや激痛があるような場合は、その後病院へ。皮膚が青白くなって痛みを感じないようなときは、救急車を。



